

岐阜県JAグループによる平成30年産米の県域共同計算概要

全農岐阜県本部

- 共同計算は、生産者の皆様から販売を委託されたお米について、種類や銘柄を単位に、販売代金や販売経費をプール計算し、同一単位の生産者手取り金額を等しくする仕組みです。
- 委託された生産者の皆様には、出荷時に概算金を支払い、販売が終了した時点で本精算を行います。

1. 目的

- 対象となる米穀の全量販売を促進します。
- 販売代金の精算の公平を期します。

2. 背景

- 種類・銘柄(グループ)単位で、集荷・販売の取組みを進めるに当たり、生産者の皆様個々に、運賃や保管料などの経費を管理することができないため共同計算を実施します。
- 販売価格や経費が販売時期等により変動しますので、この変動に対する平準化が必要です。

3. 共同計算の仕組み

- 共同計算は年産ごとに実施し、銘柄グループ別に行います。

平成30年産米県域共同計算における銘柄グループ

グループ	対象銘柄
ハツシモグループ	ハツシモ
飛騨コシヒカリグループ	[飛騨]コシヒカリ
美濃コシヒカリグループ	[美濃]コシヒカリ (特A地区、A地区、B地区)
その他うるち米グループ	あきたこまち、ひとめぼれ、あさひの夢、みのにしき、はなの舞い、キヌヒカリ、日本晴、ミルキークイーン、ヒノヒカリ、金光、みつひかり、いのちの壱、夢ごこち、ミネアサヒ、つや姫、LGCソフト、縁結び、あきさかり、その他うるち米
酒造好適米グループ	ひだほまれ、五百万石、その他酒造好適米
もち米グループ	たかやまもち、モチミノリ、ココノエモチ、きねふりもち、その他もち米

4. 平成30年産米県域共同計算にかかる経費目標額

○ 平成30年産米県域共同計算の経費につきましては、次のとおり目標額を設定し、経費削減に努めます。生産者の皆様におかれましては、趣旨ご理解のうえ、JAへの出荷をお願いいたします。なお、需給環境の急激な変化等により経費目標額を超えた場合は、その理由を説明いたします。

平成30年産米県域共同計算にかかる経費目標額

(単位：円／60kg (税込)

区分	内 容	金 額	
支出	流通・保管等に係る経費	558	
	概算金利等	50	
	保管料・出入庫料等	398	
	保険料・補償料	0	
	運賃	15	
	安全安心等検査費用	15	
	集約保管等経費	80	
	その他 流通・保管等に係わる経費	0	
	事故処理経費	0	
	全農手数料	定額手数料	248
		機能別手数料	52
	生産・集荷・販売等に係る経費	49	
	JAへの支出経費	0	
		38	
		その他 生産・集荷・販売等に係る経費	11
	需給調整経費	140	
	県産米推進協議会等経費	25	
	監査委員会費用	1	
	その他	60	
	合計	1,133	

注1) 上記の数字は県域共同計算における経費であり、このほかにJA段階での経費があります。

注2) 上記の数字は消費税8%相当を含みます。

以上